

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1	施設名	仙台市金剛沢児童館
2	指定管理者	特定非営利活動法人ワーカーズコープ
3	指定期間	平成29年4月1日から令和4年3月31日まで
4	施設の利用状況	《利用者数》 19,461人 (前年度比 100.0%) 平成29年度 19,455人 平成28年度 19,488人 平成27年度 17,550人
		《事業》 児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とした児童厚生施設としての事業
5	収支の状況	《費用》 ・ 指定管理者に支払った費用 34,594千円 (24,579千円) ()は前年度決算額 ・ その他市が負担した費用 0千円 (0千円)
		《収入》 ・ 使用料収入 0千円 (0千円) ・ その他収入 0千円 (0千円)
6	利用者の声	《実施状況》 利用者アンケート、地域懇談会、児童クラブ保護者会を実施。

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	「児童館ガイドライン」等に基づき、設置目的を踏まえた施設運営上の基本方針を定め、職員への共通理解を図るとともに、館内掲示等で利用者にも周知している。職員の倫理保持・服務規律遵守については、研修や会議で確認する取り組みを行っている。また、地域の特性やニーズを踏まえながら各事業に取り組み、施設目的の達成に努めている。	33/33
II 施設の運営管理体制	職員の配置や業務内容の共有、開館の実績、経理書類の作成、個人情報の保護等について適切な管理体制が構築されている。また、各種マニュアルの整備、施設内外の点検、毎月の避難訓練等の実施により、利用者の安全に留意した運営に取り組んでいる。	30/30
III 施設・設備の維持管理	日常的・定期的な点検や清掃により、建物・設備・外構等が適切に維持管理されている。備品や鍵の管理も適切に行われているほか、施設内外の巡回や仙台市環境行動計画に則った取り組みも実施されており、安全で快適な環境が保たれている。	23/23
IV サービスの質の向上	名札の着用、リーフレット、児童館だよりの発行による利用情報の提供等、利用者が利用しやすい環境づくりに努めている。また、各種研修会への参加を通して職員の専門性を高めているほか、意見箱の設置、アンケートの実施等で利用者のニーズを把握し、施設運営に生かすなど、サービスの質の向上に努めている。	28/28
V 施設固有の基準	児童クラブにおいては、高学年が中心となり、遊びのルールや遊具の使い方等について考えたり、新1年生を迎える会の企画運営をするなど、子どもの自発性を支援しながら集団生活を円滑に進めるための取り組みが行われている。平成30年度は、新たに開設されたサテライトで、子どもと地域住民が交流する「仲良くなる会」を実施するなど、児童館を地域に知ってもらおう取り組みを行っている。	18/18

三 その他特に評価すべき優れた取組み

(指定管理者の優れた取組みを評価する 加点要素)

評価すべき取組み	評価すべき理由
加点評価	—

四 評価総括

《指定管理者（特定非営利活動法人ワーカーズコープ）による自己評価》	
<p>『子どもたちをまん中に地域みんながふれ合うあったか交流広場』を合言葉に地域の方々との繋がりを深め、支えて頂きながら7年目を迎えた。</p> <p>○児童健全育成 お花見やザリガニ釣りといった地域を楽しむ体験は、この地域だからできる貴重な自然体験であり、今後も大切にしていきたい。また、9月には『ふしぎで楽しいワンダーランド』をテーマに館まつりを実施。中高生担当のブースも増え、児童クラブ保護者や様々な地域の方々のご協力も頂いて249名が参加し、会場中あふれる笑顔の中、盛大に終えることができた。</p> <p>○子育て家庭支援 地域の力強いサポーターである子育て支援クラブ“きらりっこ”の活動は今年もバラエティーに富み、恒例の流しそうめんや餅つき等の季節行事のほか、音楽療法やヨガ等のゆったりとした時間も非常に好評だった。また、お子さんの発達に不安を抱える親の会の“つぼみ会”とは、映画『みんなの学校』の上映会を実施。地域づくりについて参加者の皆さんと話し合う機会を得て新たな繋がりもでき、大きな成果となった。</p> <p>○地域交流推進 ホテルを呼び戻す活動である天沼公園での環境浄化活動や、今年度は2日間の開催となった小さな芸術祭も、継続して実施した。また、おやじの会と近隣福祉施設と共に宮床での大根堀を実施し、施設の利用者の方々で大根餅も作り一緒に味わった。</p> <p>○放課後児童健全育成 今年度はサテライトも開設。4月にサテライトのある町内会の方々『仲良くなる会』を実施。子ども達は地域の方々と一緒に遊び、楽しい時間となった。6月は『金剛沢花遊び』と題し、子ども達が町内のお宅の庭からお花を戴きフラワーアレンジメントを楽しんだ。そして地域の方が日常的に編み物を教えてくださり、また一つ遊びが豊かになった。</p> <p>今後も新たな地域の魅力を発見し、子ども達の自ら育つ力を信じ心に残る『ふるさとの記憶づくり』に繋がる活動を目指したい。</p>	
《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>「地域で子どもを見守り育ていく活動」の拠点となる児童館を目指し、児童館運営に取り組んでいる。</p> <p>発達について考える保護者の会は児童館を活動の場としており、児童館と共催で上映した「みんなの学校」は、地域づくりについて考える機会となっている。開館当初から参加している「天沼公園環境浄化活動」では、職員による巡視や児童クラブ児童による定期的な公園清掃など、関係する諸団体とともに環境浄化活動とホテルの呼び戻し活動に取り組んでいる。小さな芸術祭は、地域の声を活かして2日間の実施となり、地域に定着した恒例行事となっている。また、新たに地域の福祉施設やおやじの会と共に、「大根堀り」や「大根もちづくり」も行うなど、地域と連携した多様な活動を実施しており、評価できる。「地域先生」として、地域の様々な達人から子どもたちが学ぶ機会を設けているほか、ボランティア活動の支援を行うため、「ボランティアハンドブック」も作成している。</p> <p>子育て家庭支援事業においては、子育て支援クラブの協力を得て、ベビーキッズマッサージ、おはなし会、お誕生会など、乳幼児親子が気軽に参加しやすく、母親同士の交流のきっかけとなる定例行事を実施している。また、子育て情報の発信にも努めており、情報コーナーに配架されている近隣施設、子育てサークル、関係機関等の情報も豊富である。</p>	S

◎ 評価担当課（施設所管課）：子供未来局子供育成部児童クラブ事業推進室